

2 目標達成計画

事業所名：グループホーム ゆい八木沢

作成日：令和4年5月31日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1 (1)	職員一人一人が、事業所理念に基づいた介護ができていない。	利用者一人一人の個別、具体的な支援目標を設定する。	「その人の歴史」「尊厳」「見守り」等、理念のキーワードを踏まえ、介護実践に繋げるよう職員間の連携を図る。	12 か月
2	26 (10)	介護計画とモニタリングが職員目線で作成されている。利用者一人一人に添った介護計画の作成。	「生活の質の向上の支援」「体調管理の支援」を計画の柱とし、担当職員と利用者が目標達成へ向けて協力し、利用者の思いを実現する。	利用者一人一人が意欲をもって取り組めるよう本人と話し合い、利用者がしたいといった事を言葉にして、利用者目線での介護計画を作成し実践する。	12 か月
3	33 (12)	重度化や終末期に向けたホームの方針を明確に定めることが必要。入所時に看取りを行えることを説明しているが、看取りの実績はない。	現在、看取り対象になる利用者はいないが、今後に向け終末期対応の研修に力を入れる。	家族、医師、看護師、職員等の関係者が、重度化、終末期について連携して取り組む体制を作る。	12 か月
4					か月
5					か月